

◇7月の代禱・信施奉獻先

期のお知らせ

▽海の主日(12日)▽聖公会
八王子幼稚園のため▽名古屋
学生青年センターのため▽滝
乃川学園のため

BSAセミナーは、当初5
月23日(土)の午後、東京・
目白聖公会で開催する予定で
したが、新型コロナウイルス
感染拡大のため、10月3日
(土)に延期しました。しかし、
緊急事態宣言解除後、しばら
く収まっていた東京での感染
が、6月後半から再び増えは
じめ、7月に入ってから連
日100人を超す勢いとなり
ました。

◇「主教司式の聖餐式」主教座

聖堂のホームページアドレス

<https://cattyono-news.blogspot.com/p/euvideo.html>

◇「自宅で行う主日礼拝」主

教座聖堂のホームページアドレス

<https://cattyono-news.blogspot.com/p/mikotoba.html>

▽2020年度の「ふれあい

キャンプ」は新型コロナウイルス
感染拡大防止のため中止
いたします。

「障がい者」関連活動連絡会

▽BSAセミナー「来日宣教
師の働きと教区編成」の再延

皆さまと情報や思いを共有す
るために、新しくニュースレ
ターを企画しました。第1号
を7月12日付けで発行し、各
教会・礼拝堂にお届けしまし
た。教区ホームページからも
見ることが出来ますので、ご
覧ください。また、紙での個
人あて送付希望も受け付けま
す。礼拝音楽委員会アドレス
rehaiongaku.tko@nssk.org
又は教区事務所内礼拝音楽委
員会までお知らせください。

7月に入り日本付近に停滞
した前線は、特に九州南部お
よび北部地方/東海地方/甲
信地方に、7月の月降水量平
年値の2倍から3倍にもなる
記録的な大雨をもたらしまし
た。各地で河川の氾濫や土
砂崩れによって73名の方が亡
くなり行方不明者9名、負傷
者18名の大きな被害が出まし
た。(総務省7月14日)

こうした状況を受け、講師
の松平信久先生ともご相談し
た結果、このままでは、開催
の目処は立たないと判断し、
「再延期」することといたし
ました。

◆とこしえの平安

6月25日 福本 豊子(98) 聖ルカ
7月9日 佐藤 純子(84)
7月13日 姜 周聲(67) 月島

今後の予定は、感染拡大の
状況を見極めながら検討し、
あらためてご報告をさせてい
ただきたいと存じます。

「総務・危機対応デスクから
のお知らせ」

▽「礼拝音楽NEWS」発行
礼拝音楽委員会では、教区の

7月豪雨による被害状況につ
いて(7月14日時点)

今週・来週の予定

7月19日~8月1日

- 19 (日) 聖霊降臨後第7主日
- 22 (水) 信仰と生活委員会 (web)
- 25 (土) 教区青年会 (web)
- 26 (日) 聖霊降臨後第8主日
インマヌエル新生教会聖ガブリエル礼拝堂 聖別解除式 (非公開)

各地の聖公会教会施設への
被害はないとのことですが、
信徒の方々の人的被害
についての報告は入っていま
せん。(管区事務所)

大切な方を失い、日常を奪われ失意や恐怖、困難のうちにある方々に神さまの癒しと慰め、励ましが与えられますようお祈りいたします。

【お知らせ】

・教区事務所夏季休業

8月11日（火）～17日（月）まで休業いたします。

・教区時報コミュニティオン夏号休刊いたします。

・教区ニュース休刊

8月9日号～23日号まで休刊いたします。

【新型コロナウイルス感染症患者のため・医療看護に携わっている方々のため】

世の救い主よ、主は十字架の苦しみによってわたしたちを贖われました。どうか、わたしたち、ことにこの度の新型コロナウイルス感染症の苦しみに、不安の内にある人々を救い、癒しのみ手を差し伸べてください。

また、医療と看護に携わる人びとの働きを助け導き、み力をもってその人びとを守り、励ましてください。主イエス・キリストによってお願いいたします アーメン

【新型コロナウイルス感染症によって亡くなられた方々のため】

永遠にいます全能の神よ、新型コロナウイルス感染症によって尊い命を失った方々の魂をすべての重荷から解放し、主の聖徒とともに永遠のみ国で安らかに憩わせてください。また、悲しみの中にある方々に主の慰めが与えられますように、命の贖い主である主イエス・キリストによってお願いいたします

主よ、世を去った人びとの魂が、主の憐れみによって安らかに憩うことができますように

アーメン

【主教教書】 14

礼拝（公禱）再開の中で

2020年7月15日

東京教区主教

フランシスコ・ザビエル

高橋 宏幸

7月からの「礼拝（公禱）」再開に向け、各教会・礼拝堂での入念な備えを積み重ね、整えてこられたことに深く感謝申し上げます。

その中、再開間もなく東京都では200名を超える感染者が出る日が続きました。そこで、急なことでしたが主教秘書より「今後の礼拝（公禱）」について（継続・休止・様子を見て再検討等）各教会・礼拝堂での対応を伺い、牧師・管理牧師より速やかな返信をいただきました。

慎重に慎重を重ね、出来得る最善の備えをしていたに感謝申し上げます。

この時点で全教会・礼拝堂での「礼拝（公禱）」再休止の通達は致しませんが、各教会・礼拝堂に於かれましては、環境、状況への配慮と話し合いのもとでの対応をお願い申し上げます。どのような状況にあっても神様の計り知れない愛と大きな命のみに包まれていることへの確信と祈り、感謝をもって今日の事態に臨んでまいりたいと思います。

また、罹患された方がたへの偏見や差別に陥らぬよう併せて祈りたいと思います。なお、万が一感染された方がたの際には、速やかに教会、及び教区事務所総務（下条司祭）宛に通知ください。プライバシーには配慮し、感染経路確認等の上対応致します。なお、教役者が感染した場合には直ちに教会閉鎖と致します。

礼拝参加の際には、これから夏に向けて熱中症などにも併せてご留意の上、それぞれご判断くださるようお願い申し上げます。

なお、教会へお運びになれない方がたのために、今後も主教座聖堂からの映像配信はしばらく続けてまいります。

一日も早い回復、医療の最前線での力を尽くしておられる方がたの献身的なお働き、生活上の不安、困難を余儀なくされている方がたへの支え、ご逝去された方がたの魂の平安と悲しみの内にある方がたへの慰め、この危機の収束を切にお祈り致しますよう。

主が憐れみをもって、私たちの悩みを顧み、愁いと恐れを取り除き、み顔の光によって私たちに主を仰ぎ見る力と希望を注いでくださいますように

アーメン